関東学院大学教職員組合闘争資金貸付に関する細則

- 第1条 この細則は、関東学院大学教職員組合規約第4条及び第32条に基づき、関東学院大学教職員組合闘争資金（以下「闘争資金」という。）の貸付の条件、手続きその他必要事項を定めるものとする。
- 第2条 闘争資金の貸付は、関東学院大学教職員組合員（以下「組合員」という。）が原則として給与・賞与の支給の遅延によりローン等の支払いが困難になった場合に限り行うことができる。
- 2 この貸付は無利子とする。
- 第3条 闘争資金の貸付を必要とする組合員は、借入申請書（様式第1号）を執行委員長に提出しなければならない。
- 第4条 前条の借入申請書が提出されたときは、執行委員長は、執行委員会の承認を得て貸付を決定するものとする。
- 第5条 闘争資金の貸付限度額は、貸付を受ける組合員の前回給与支給額・前年度各期賞与支給額または100万円のいずれか少ない額を上限とする。
- 2 貸付は、闘争資金からの繰出しにより行い、返済は繰入により処理する。
- 第6条 闘争資金の貸付を受けた組合員は、学院からの給与もしくは各期賞与の支給日より2週間以内に貸与された全額を返済しなければならない。
- 第7条 闘争資金の貸付を受けた組合員が返済不履行となった場合は、執行委員長は、執行委員会の承認を得て、連帯保証人への保証債務の履行請求その他の必要な民法上の手続きを行うものとする。
- 第8条 闘争資金の貸付を受けた組合員が、関東学院大学教職員組合を脱退したとき、又は規約第34条に基づき除名処分を受けた時には、その時点で借入金の残額を全額返済しなければならない。
- 第9条 この細則に明示していない事項に関する取扱いは、執行委員会で審議し、結果を必要に応じて総会に報告する。
- 第10条 この細則の改廃は、総会の議決により行う。

附 則

この細則は、2009年10月16日から施行する。